

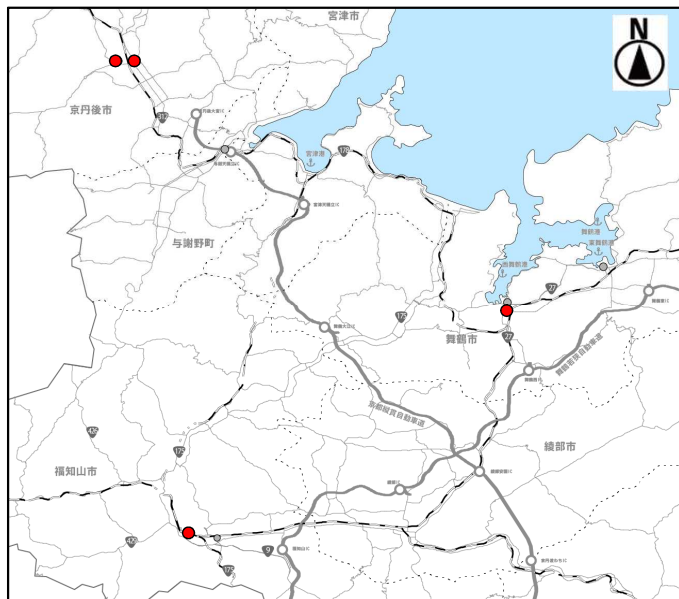
令和2年度 第2回 京都府域渋滞対策協議会

コロナ禍下における交通状況変化を踏まえた渋滞対策の検討

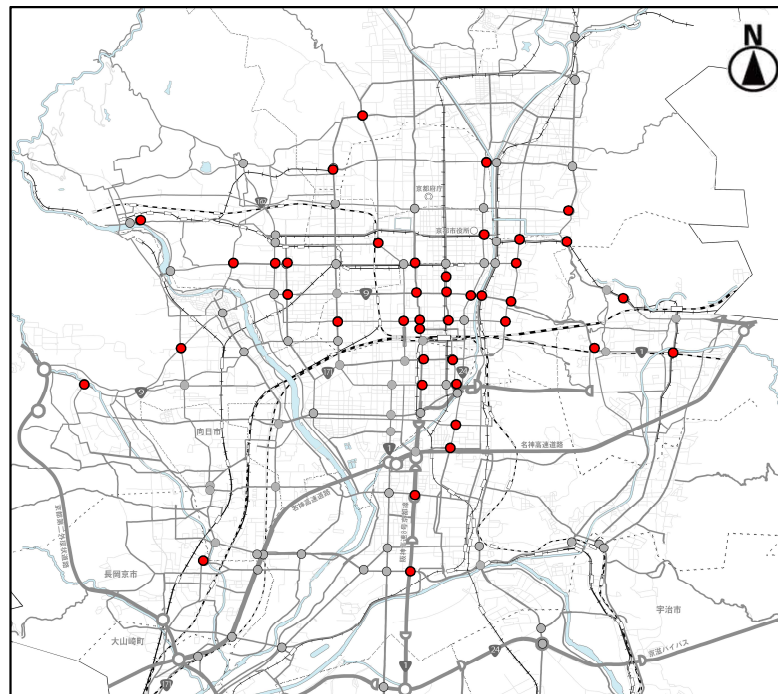
1. コロナ禍下における主要渋滞箇所の交通状況

○新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下(R2)において、一部の主要渋滞箇所では旅行速度の向上(渋滞基準速度を上回る(京都市内 15km/h、京都市外 20km/h))が確認された。

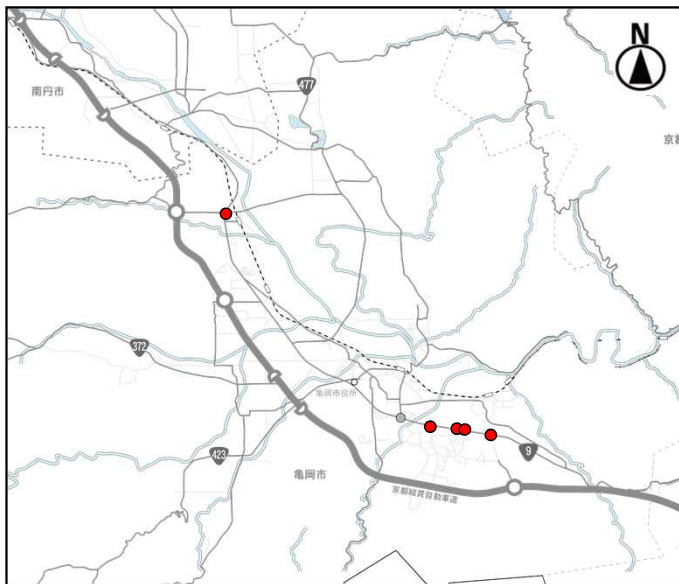
【福知山・丹後・舞鶴】



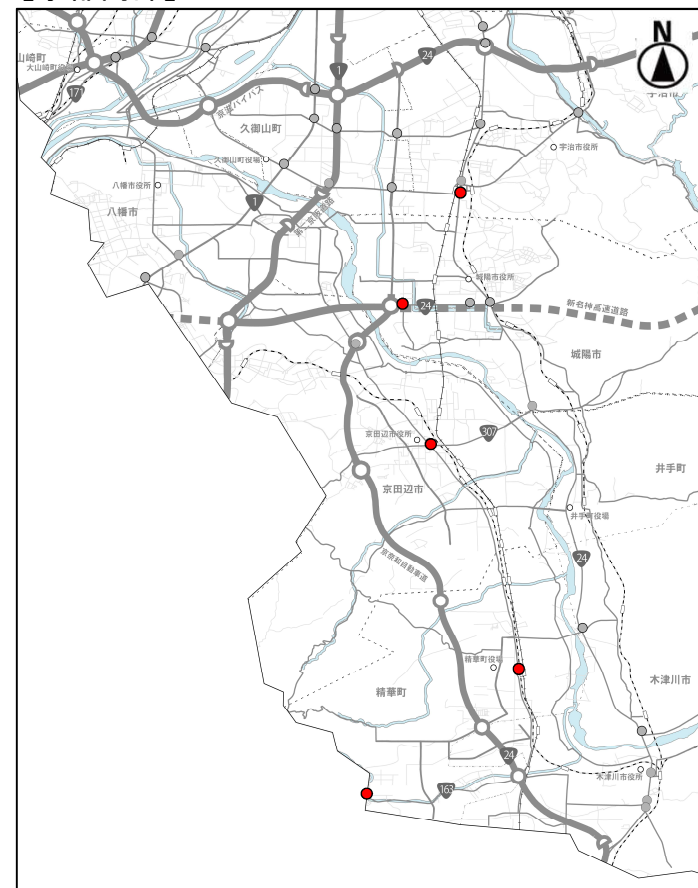
【京都市中心部】



【亀岡】



【京都南部】



凡 例

- : 主要渋滞箇所
 - : 主要渋滞箇所(一時的渋滞解消箇所)
- 緊急事態宣言時下(R2.4.20~R2.4.26)におけるピーク時の旅行速度が最も遅い方向の、平均旅行速度が基準値(京都市内15km/h、京都市外20km/h)以上

2. 交通状況変化を踏まえた渋滞対策の検討

緊急事態宣言下(R2)において、交通量の減少等に伴い、一部の主要渋滞箇所では旅行速度の向上がみられた。



旅行速度が向上した主要渋滞箇所のなかには、
交通量の減少割合が小さい(推定)のに、
旅行速度の向上がみられた箇所があった。



上記のような箇所においては、何らかのソフト施策(TDM)等により交通量を少し減らすことができれば、緊急事態宣言下と同様に、旅行速度の向上が期待できる。



上記の箇所において、ETC2.0等のビッグデータを活用し、ソフト施策(TDM)等による渋滞解消の可能性を調査・分析する。

3. 渋滞対策の検討箇所

○R3年度以降、以下の箇所において、ソフト施策(TDM)等による渋滞解消の可能性を調査・分析する。

